



発行所 磐城日日新聞社
福島縣小名浜町港廻51
電話代表387
編集人 梅野隆
印刷所 磐城日日新聞社

綱領
▲権力に屈せず言論の自由を守る
▲公平な批判、公明な報道
▲今日の主張をもつて本紙の社説とし基本的人権を擁護する
磐城日日新聞社

「選挙戦を遠慮なく語る」座談会

人気の派手な立花

本社は今回の町長、町議補欠選挙に当り十九日候補の合同個人演説会を開催したが、同会場から全然今回の選挙に第三者の立場にある四氏に出席を依頼し、全く公平な白紙な立場から明日に控えた選挙を解剖した

恐しい沈黙の志賀

空気が見ると……
I氏「町長は絶対的勝利に立花だ、立花の今日あることをさげすみ見せつけられた感だ」
W氏「大衆と云うものはあんなものさ、ナポレオン皇帝にされたのも、彼をギロチンに乗せたのも同じフランス人だ」
I氏「つまりその人心の機微を上手にキヤッチしたのが立花と言っわけだ」

小名には受けぬ竹田

I氏「町議補選の方は、選挙界に一陣の新風を呼んだことは事実だ、あの演説で杉本は火点教を上げるだろう」
W氏「町議は小野、町長は立花と言っわけの層が大部居たからだろう」
K氏「立花に完全な食われた形だ、並べて見ると役者の上下はあんなにも歴然とするものかね」
I氏「と云うのは立花が志賀より数枚上だと云う事か」
W氏「逆に言えば志賀さんにはそれだけ純真であり、紅顔愛すべしと云うことも言える」
B氏「兎に角昨夜の演説会場の空気がそのまま投票所に續いたら志賀派には恐ろしいことになる」
I氏「志賀は若いのに熱がないと言っつていた」

両陣に参謀なし

I氏「町長候補の両者を眺めるに突如對照的だ、立花は金銀なしで歩、香桂ばかり、志賀は金銀に飛車、角ばかりで歩がな」
K氏「歩のない将棋は負け将棋か」
W氏「面白く比喩だがよさんさばかりは行かないよ、金は敵陣で歩」

本命は志賀、小野、竹田

I氏「小野幸次郎派は整然として、少教の洗練された同志の糾合だからやる事も氣持の良さ位だ」
K氏「竹田君とは一寸親しい仲があるが、彼は彼自身が出たのでなく労働者から出たのであるから運動の一切は労働者が組織をあげてやっている、選挙となると労働争議とは勝手が違うだろうから随分苦勞している様だ」
B氏「何か今度の選挙がガンとなって水素労働者が活躍するぞと内部の者が云つてたが、それは上氏「そんな事は考えられないね」
W氏「次に杉本だがこれはまた面白い、彼の世話になつて居る者は漁業関係で小名浜にも相當の影響力があるが、彼が何か遠慮して表面運動には参加してない、表面運動は近所の連中がやっているが、彼には参謀も不要で何も彼も一人役者だ、あの年で感心するよ」
I氏「投票開始もあと二十時間に迫つており一切は同直の手で選挙後に説明されると思ひ」

漁夫の利て杉本

I氏「杉本の当選もひよつとしたらと思うが、そうなれば竹田より小野の方が危くなつて来る」
W氏「どつちにしても同じさ、私は候補者が選挙中は公約したこととを当選した方に実行させる、誰が当選しても結局は法にしがらまれた中に入らねばならぬのだし、側で見るほど簡単なものでない、また候補者にして皆さんの御意見を伺いたいたと思つておられますからまあ宜敷く御願ひ致します」

おられる人間は数多くいるが、小野幸次郎の務平たる處だ、完全な立花の借し事は眞の参謀がいな、つまり指揮命令系統が一本でない、と云う事は三勝の太ッ腹だけでは選挙は出来ない、それを助ける女房役、番頭役にその適者がいない、江尻君には氣の毒だが一寸彼では荷が重すぎる
I氏「先日、孫を背負つて庭掃除していたよ、大物揃いだ、だから立花は……」
W氏「そこなんだよ、K氏「なる程」
I氏「志賀派はどうですか」
W氏「これは確に所謂本命は志賀、小野、竹田」
I氏「さうゆう事を予想すると云う事はどうか」とは思ふんですが、私は町長選は五百位の差で志賀の勝ち、町議は小野、竹田の順で杉本の落選と見ますね」
I氏「さう見るのが本命でしよう」
B氏「私は逆だ、立花千票の差で勝つ町議は小野、杉本で竹田苦戦と言いたい」

堅実本位の日本建物

建築の福音!!
家が月掛で抽換え入れも無く早く申込めば早く建て、東北一の月賦建築住宅は基より店舗工場増築改装修理一切大小に拘わらず賃貸地相談にも御利用下さい
御結婚にはぜひ月掛証券御持参で!!
御申込み次第営業案内御送り致します
平市大町三番地(電五八〇)
建設大臣登録(七)第九六二号
日本建物KK平営業所
所長 大 樂 弘
管内出張所 仙台 市 弘
湯本町三番一五〇 電話三〇三・一三一番
植田町字本町 電話六二番
専属工事人・連絡所
小名浜町上町五六
小名浜土木株式会社
一級建築士 坂本二郎

内科 小児科

高木醫院
小名浜町西四五 電話四九九番

南海荘

小名浜町相子島 歩五分
湯本小名浜間バス住吉停留所より
自炊 歡迎
団体の慰安に! 家族連の行楽に!

相子島鑛泉

リウマチス 婦人病に効特
神経痛 ち

愈々あす町民の審判下る

當落判明は夜中十一時

十一日告示以来熱戦に次ぐ接戦を繰り返して来た小名町町長、町議補選は愈々その運動を二十日完了し、二十一日午前七時から小学校に集められ午後七時開票の審判の前に立つ事になった。

頭初から名稱で難航

「合併促進」を「自治運営」に 会長には長瀬小名濱議長

昨報：小名浜外景、江名渡辺三カ町の合併懇談會(假稱)の第一回合は十九日午後一時から小名濱町役場会議室に開かれた。

杉本候補とは

実は樺太開拓史中の人

突如、今回の小名濱町議選に立馬して一種全町民の耳目を集め、謎の人物とされている杉本善之助氏は如何なる人間か、本社の調査によるとその経歴は次の様になつてい

有権者総数

一五、九二一名
小名濱町の有権者総数は十九日の補充二四八名を合せ計一五、九二一名となり内男七、六六六、女八、二五五名、尚、不在投票者は二十日三時現在約三百名となつてい

植田町にネオン

工費百二十万で着工

植田町商工会(会長安島利彰氏)では植田町の発展と商工都市の建設を圖つてかねてより商店街のネオン設備を計画してい

調理士講習

植田保健所

植田保健所管内の調理士資格講習会は去る十三日より十七日まで五日間植田保健所会議室に約七十名の受講者が出席して

大谷分校月

末には完成

山田村大谷分校の新築工事は同村大木組(大畑光男氏)の手で鋭意進行中であつたが予定の二月一

山田二小は

十四日上棟

去る十二月より着工した山田村第二小学校増築工事は植田町吉野材木店吉

植田合唱團

十六日発會

植田町合唱團の発會式は十六日午後二時三十分より植田町公民館会議室に於いて開會した。

山田小、學

校評價終る

山田村第一小学校(校長上川恒平氏)の学校評價

が集り岡部林之助氏(農)を指揮者に高木先生(植小)を助手に担任した、終つて植田町合唱團の合奏を祝して全団員による、別離の歌の三部四部合唱を行った。

純毛服地と注文洋服専門
紳士服 婦人服
大井洋服店
島島縣小名濱町T630茨城郡太田町T531

バンコク ミシン
月払2,000円ヨリ 御相談に應じます
大和田
小名濱町西町 790

平マーケット サービス券
50圓 (本券切り抜きで御利用下さい)
現金300圓以上御買上り50圓として通用
皆様の店 平マーケット 電297

21、23日迄 同時上映
鬼伏せ街道 七
箱洋服店
小名濱町上横町(ボレロ)
電話呼五〇八

三輪車界の王者
ダイハツ号
宮下商會
電話一九八番四五九番

拾万台突破
新しい威力として大評判の
前進六段・後退二段装置式
カタログ進呈
三森醫院
院長 三森晴江
電話七九八番

皆様の店で
冬服地カセシ純毛特
夜具地と裏地フツの手入
カネボウ毛糸 1900円
松月足袋別診特製 1600円
豆別診 5.5円大人 100円
純毛コットン 1500円
セーターカーデガントウクリ
裏毛メリヤスはオリエンタ
学生服セーラー服学帽
化粧品柳屋メヌナ
ジュエツメウテナ
ちどりフツ